



夏山遭難の防止

～ 夏山遭難を防止するために ～

平成29年中、北見方面管内で山岳遭難は4件発生し1名の方がケガをしました。過去5年間では22件発生し2名の方が亡くなり、7名の方がケガをしています。万全な準備をして、安全で楽しい登山を心掛けて下さい。

- ◆ 無理は禁物!!
登山技術、体力、経験に応じた無理のないゆとりある計画を立てましょう。
- ◆ 登山計画書の提出を!!
遭難や事故発生時の『あなたを守る命綱』となります。必ず作成し、家族や職場、最寄りの警察署や交番・駐在所に提出しましょう。

- ◆ 単独登山は出来る限り控え、携帯電話など通信手段の確保を!!
単独登山では急なアクシデントに対応出来ないことがあります。複数人での登山に努め、GPS機能操作にも慣れておきましょう。
- ◆ 夏山でも天候が急変することがあるので、絶えず気象状況の確認を!!
天候悪化の時は決して無理をせず、中止若しくは下山しましょう。



ヒグマにも注意!!

- 山はヒグマの生息地です。
 - 熊鈴・ホイッスルなどで音を出して、人の存在や接近を知らせましょう。
 - 食べ物やゴミは必ず持ち帰り、フンや足跡を見たら引き返しましょう。
- ☆ 十分な注意をお願いします!! ☆

山登り 体力・技量を考えて